



平成25年度（第14回）

学生生活 実態調査報告書



香川大学

まえがき

平成25年度の学生生活実態調査報告書がまとまりましたのでお届けします。昭和61年度に第1回調査を実施して以来、今回で14回目となりました。また、第11回調査で初めて導入されたWebによる調査も今回で4回目となりました。今回の調査は、10月15日から11月22日の期間実施し、在学生の16.3%に当たる900名余りの学部学生さんから回答を得ることができました。回答して下さった皆さんには、ここに記して感謝いたします。ありがとうございました。

手軽に回答でき、かつ迅速に集計できるということで始めたWebによる調査ですが、前回まで減少傾向にあった回答者数が今回は前回に比べ倍増し、過去最高を記録しました。これは、周知の仕方など、回答者数を増やすための工夫改善が功を奏したものと考えています。

今回のアンケートは、Webによる調査の利点を活かし、従来より詳細なデータを得るために、これまで全学部で1つだったアンケートを、学部別・男女別で14個のアンケートを用意して実施しました（医学部のみ、医学科と看護学科に区分）。これにより、各学部毎・男女別の特性が把握できるようになりました。

また今回のアンケートでは、回答時間の短縮を考慮して、調査項目を前回の78項目から63項目に減らしました。その結果、質問項目は、経済状況などの基本事項に関するものが18問、キャンパスライフに関するものが45問となりました。詳しい結果は後述しますが、本調査で明らかになった結果は、学習環境や生活環境の向上を図るための基礎資料として活用したいと考えています。これまでも、この調査で得られた回答を契機に平成22年には短期貸付制度の創設、今年度はキャンパス間シャトルバスの試行運転が行われました。

よりよい学生生活を送るには、どのような支援が必要なのか、どのような施設・制度が不足しているのか、どこを改善していけばよいのか等、本調査は、さまざまな要求を大学として汲み取っていく手段の一つでもあります。そういう意味でも学生の皆さんの積極的な回答・入力に感謝したいと思います。

と同時に、香川大学が「地域に根ざした学生中心の大学」になるためにも、大学のもつ課題に対する学生の皆さんの積極的な関わり、現状に対する率直な意見や提案を今後とも出していきたいと思えます。

最後になりましたが、本報告書の作成にご尽力いただいた学生生活委員会の委員の方々、及び関係する職員の方々に厚くお礼を申し上げます。

平成 26 年度 3 月

理事・副学長（教育担当）
藤 井 宏 史

平成25年度学生生活実態調査部会構成員

理事（教育担当）	藤井宏史
教育学部	若井健司
法学部	山本慎一
経済学部	佐藤忍
医学部	木下博之
工学部	石塚正秀
農学部	小川雅廣
保健管理センター	杉岡正典

目 次

第1章 香川大学学生生活実態調査について

(1) 調査の目的	1
(2) 調査実施期間	1
(3) 調査の対象と方法	1
(4) 調査の内容及び項目	2
(5) 集計と報告書の作成	2

第2章 調査結果の概要について

I. 基本的事項について

1. 属性について	3
2. あなたの通学方法について	6
3. 経済状況について	9
(1) 住居の形態	9
(2) 住居を選んだ理由	10
(3) 部屋の間取り	12
(4) 1ヶ月の仕送り額	13
(5) 1ヶ月の支出額	14
(6) 1ヶ月の住居費	15
(7) 1ヶ月の食費	16
(8) 1ヶ月の奨学金	17
(9) 過去1年間のアルバイト経験	18
(10) 1ヶ月のアルバイト収入	19
(11) アルバイトの主な職種	20
(12) アルバイト収入の主な使途	21

II. キャンパスライフについて

1. 学 業	22
(1) 学部・学科の満足度	22
(2) 1日の勉強時間	23
(3) 授業以外の取組	24
(4) アルバイトに従事する日数	26
(5) アルバイトに費やす時間	27
(6) アルバイトと学業の関係	28
(7) 教員との交流	29
(8) 学生窓口(各学部の学務係等)の対応	30
2. 課外活動	31
(1) サークルへの加入	31

(2) サークル加入の動機	3 2
(3) サークルの感想	3 3
(4) 学業との両立	3 4
(5) サークルに加入しない理由	3 5
3. 職業選択	3 6
(1) 卒業後の進路	3 6
(2) 選ぶ基準	3 7
(3) 希望する分野	3 8
(4) 職業選定で重視すること	3 9
(5) 就職希望地域	4 0
(6) 就職活動で不安なこと	4 1
(7) 就職に関する大学への要望	4 2
4. 国際交流について	4 3
(1) 入学後に経験したもの	4 3
(2) 入学後に経験したすべて	4 5
(3) 留学の希望について	4 7
(4) 留学の目的	4 8
(5) 留学の期間	5 0
(6) 留学する場合の問題	5 2
(7) 留学を希望しないを選んだ理由	5 3
(8) 必要な制度について	5 4
5. 健康	5 5
(1) 保健管理センターの利用について	5 5
(2) 身体の具合が悪くなってきたときの対処方法	5 7
(3) 飲酒について	5 8
(4) 喫煙について	5 9
(5) 1日の睡眠時間について	6 0
(6) 1日の食事の回数について	6 1
(7) 精神的ストレス	6 2
(8) ストレスの原因	6 3
(9) 悩みの対処方法	6 4
(10) 学内の友人関係	6 6

第3章 自由記述への回答について	6 7
-------------------------	------------